



独立行政法人
国立病院機構 東尾張病院 広報誌

ひがしおわりの窓

vol. 48

令和4年
5月発行

基本理念 患者さんの立場に立ち、基本的人権を守り、より安全な医療を提供します。

発行元：独立行政法人 国立病院機構 東尾張病院 発行責任者：西岡 和郎
〒463-0802 名古屋市守山区大森北2丁目1301番地 TEL 052-798-9711 FAX 052-798-5554
<https://higashiowari.hosp.go.jp>



新任のご挨拶

医療用医薬品と
一般用医薬品 (OTC医薬品)
の違い

免疫力UPと
腸内細菌と健康③

感謝状をいただきました

外来受診される患者様へのお願い



新任のご挨拶

事務部長 滑川 善秋



初めまして、4月1日付で東尾張病院の事務部長を拝命いたしました滑川と申します。当院のように精神科医療に特化した病院の勤務は初めてとなりますが、着任早々会議等で耳にする聞き慣れない法律用語と医療用語の多さにより戸惑っているところです。

さて、元号が令和に変わり3年余りですが、この間に新型コロナウイルスのパンデミック、それに端を発した世界経済の混乱、その最中に起きたミャンマーのクーデター、香港国家安全維持法の施行、タリバンによるアフガニスタン制圧、さらにはロシアによるウクライナ侵攻等々、令和以降の短い期間における世界の変化ようには驚くばかりです。

国際情勢が大きく変わる中、日本でも変えていかなければならないものがあります。それはまさに2040年に向けた病院運営です。日本では少子高齢化により2025年にいわゆる「団塊の世代」が全て後期高齢者となり、2040年には高齢化率がピークを迎えますが、同時に現役世代は現在より2割少なくなります。この人口構造の変化は日本の社会制度を始め様々な産業に多大な影響を及ぼしますが、とりわけ高齢者との関係が深い病院にとって非常に大きな問題となります。

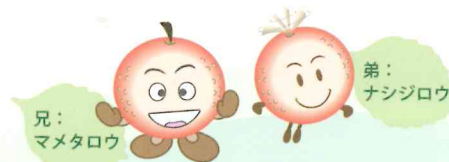
これから病院では様々な疾患を持つ高齢の患者さんは増加していきませんが、今でも不足している医師、看護師等の医療スタッフは更に不足することになり、現状の病院運営では医療を受ける側も提供する側も危機的な状況となってしまいます。

現在、国は将来の医療業界を見据え、新たな展開を図るべく様々な施策を検討していますが、どんなに良い施策ができて、最終的には現場である病院がこの問題に対処することになると思います。そのためには医療資源の効率的な運用に加え既成概念にとらわれない発想、ICT、AI、ロボットの活用などあらゆる科学技術を駆使した病院運営を考えていかなければなりません。一方、どんなに技術が進歩しても、病院は人と人が関わる場所であり、特に高齢者に対する医療は“寄り添い、手をとり、心と体を支えていく”そんなサービスの提供も良いのではないかと考えています。

時代が変わるとき、病院を変革するときは大変な労力と時間を要しますが、このような時こそ、事務、医師、看護師、コメディカルなど全ての職員が力を合わせ、患者さんが安心して質の高い医療サービスを受けられるよう努めていきたいと思っております。

当院のマスコットキャラクターは院内に自生する“マメナシ”に由来していますが、マメナシの花言葉は「変わらぬ優しさ」です。どんな時代、社会になってもこの花言葉のように「変わらぬ優しさ」をもって、お互いを思いやり、尊重し、助け合うような人と人との関わりを大切にしていきたいと思っております。

どうぞよろしくお願いたします。



医療用医薬品と 一般用医薬品 (OTC医薬品) の違い



医療用医薬品は、主に医師が処方するくすり。

医療用医薬品の第一の目的は、病気に有効であること、つまりよく効くことです。そのため、使われる有効成分の種類も多く、効き目を強くしてあります。さまざまな病気や症状の治療に対応できるよう、多くのくすりがあります。

一般用医薬品 (OTC医薬品) は、薬局・薬店・ドラッグストアなどで処方せんなしに購入できるくすりです。

一般用医薬品の場合は、第一に安全性が重視されています。

一般用医薬品はリスクの程度に応じて第1類・第2類・第3類の3つのグループに分類されています。リスクが特に高い第1類の一般用医薬品(H2ブロッカー含有薬など)は、くすりを買おうとする人に対し、薬剤師が情報提供することが義務づけられています。第2類(主なかぜ薬、解熱鎮痛薬、胃腸鎮痛鎮けい薬など)と第3類(ビタミンB・C含有薬、主な整腸薬、消化薬など)の一般用医薬品は、薬剤師だけでなく、所定の試験に合格した登録販売者でも販売ができます。

* OTC 医薬品：英語の「Over The Counter (オーバー・ザ・カウンター)」の略語「大衆薬」あるいは「市販薬」と呼ばれてきましたが、2007年より「OTC 医薬品」に呼称が変更・統一されました。

◆ スイッチ医薬品 (スイッチ OTC)

いままでは原則、医師に処方された場合のみ使用することのできる医療用医薬品の中でも、長い間にたくさんの人に使われていて、比較的副作用が少なく安全性の高い成分を、OTC 医薬品としても販売できるように規制緩和された医薬品のことを指します。

* ガスター®、アレグラ®、ロキソニンS®などCMでおなじみのくすりや、2021年にはリンデロンVs®などがスイッチ医薬品となっています。

参照：製薬協HP、くすりと健康の情報局、日本OTC医薬品協会

免疫力UPと腸内細菌と健康 ③

免疫力は、ウイルスなどの感染防止、傷ついた細胞の修復、老廃物やがんなどの細胞を処分するなどの働きがある、身体を正常な状態に維持する自己防衛システムのこと。免疫力は腸と大きな関係があり、免疫力を高めて健康を保つためには、腸内の環境を整えることがとても重要です。

実は発酵食品には、腸内環境を改善して免疫細胞を活性化する働きがあり、免疫力を高めるには効果的なのです。

発酵食品が免疫力を高める理由

人間の身体は、体内に侵入してきたウイルスや異物を攻撃して排除する働きがある、白血球の「免疫細胞」によって守られています。そして、**免疫細胞の約70%は腸内に存在しています**。つまり腸は身体の中で最も大きな免疫機能を担っている器官であり、**免疫力を高めるためには、腸内環境を整えるのがポイント**なのです。

腸内にはさまざまな菌が存在し、**有用菌には免疫細胞を活性化して強くする働き**があります。**食材を微生物などの働きで発酵させた発酵食品には、有用菌が豊富に含まれているため、腸内に有用菌が優位な状態に保ち、腸内環境を整えて免疫力をアップする効果が期待**できます。

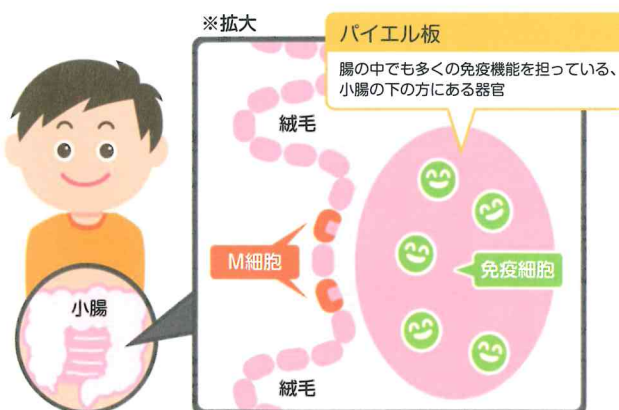
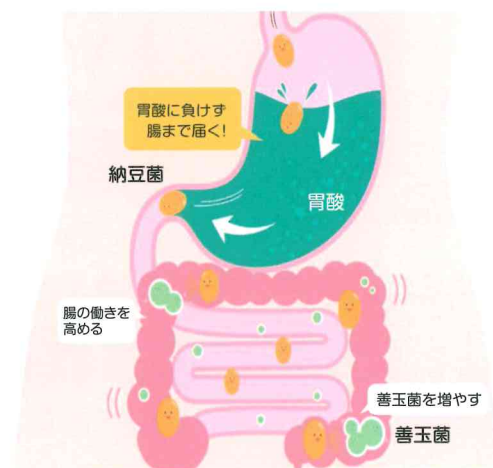
さらに、発酵食品に含まれた**細菌などの微生物の働きで原料の栄養素が分解され、消化吸収しやすい状態となり、成分の栄養素をスムーズに吸収して体内に届ける**こともできます。

発酵を促す菌と免疫力の関係

食材の発酵を促す菌には種類があり、働きも異なります。今回は納豆菌について詳しく菌と免疫力の関係を見ていきましょう。

納豆菌

納豆菌は、納豆を作るのに欠かせない、枯草菌(こそうきん)という菌の一種です。**熱や酸に強く生きたまま腸まで届き、腸の働きを高めたり、有用菌を増やす働き**があります。



さらに、腸の免疫機能を担っている器官の「パイエル板」の外側にある、**ウイルスなどの異物を監視する「M細胞」とくっついてパイエル板に入り込み、免疫細胞を活性化**させる働きもあります。

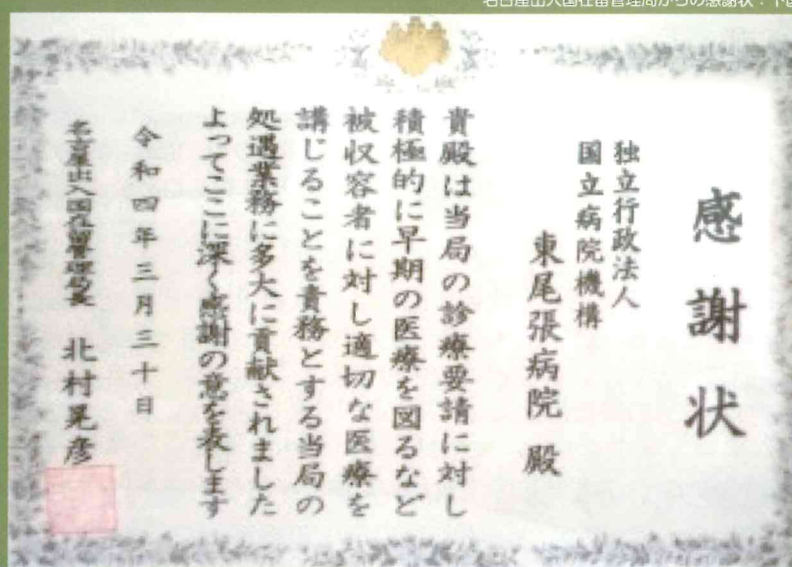
参考: <https://www.macrophil.co.jp/special/1882/>

～ 感謝状をいただきました ～

名古屋出入国在留管理局より、收容されている外国籍の方の病状相談があり、昨年12月～今年3月まで入院治療を行いました。


入院してから3ヵ月経過後、精神的な病状も良くなり、退院されています。迅速な対応をしたことから、感謝状をいただいたことをご報告いたします。

名古屋出入国在留管理局からの感謝状：下図



外来受診される患者様へのお願い

感染防止対策のため、以下の項目についてご協力をお願いいたします。

- 事前にご自宅で**体温測定**をお願いします。 
- 発熱や体調不良がある、ご家族で発熱等の体調不良の方がいらっしゃる場合には、**受診前**に、必ず下記へ **病院電話連絡 052-798-9711**をお願いします。

ご理解・ご協力のほど宜しくお願い致します。

外来診察の御案内

令和4年5月1日現在

【一般精神】 ◎午前(受付時間 8:30~11:30)

	月	火	水	木	金
1 診	田 中	西 岡(午前)		西 岡	山 田(午前)
2 診(初 診)	応相談	応相談	応相談	応相談	応相談
3 診	殿 村(午前)		殿 村(午前)		
4 診			矢 倉		舟 橋(午前)
5 診					飯 高(午前)

※ 当院は医師不足により、成人(一般精神科)の外来診療を縮小しています。初診の予約はお受けできますが、入院に至らず外来診療のみとなる方については、当院での継続的な通院はお受けできないことをご承知おきください。
 ※ 入院のご相談は、地域医療連携室までお問い合わせください。ただし、院内の状況により対応いたしかねる場合がございますので、ご了承ください。
 ※ 予約変更の電話は、平日午後1時から午後3時まで外来へしてください。

【児童・思春期】(完全予約制) ◎午前(受付時間 8:30~11:30) 午後(診療時間 13:15~)

	月	火	水(初診)	木	金
6 診	古 橋(午後)		古 橋(午前)	古 橋	

※ 変更することがありますので、当院のホームページをご確認ください。

病院へのアクセス



名古屋方面から電車・バスで

- 地下鉄東山線藤が丘駅下車、市バス藤丘12系統 東谷山フルーツパーク行き乗車、東尾張病院南下車徒歩約5分
- 名鉄瀬戸線小幡駅下車、市バス志段味巡回左まわり乗車、東尾張病院南下車徒歩約5分
- JR中央線・地下鉄名城線大曽根駅下車
 ① ゆとりーとライン志段味スポーツランド経由中志段味行き乗車、東尾張病院下車
 ② 名鉄瀬戸線で印場駅下車徒歩約20分、又は旭前駅下車後タクシーで約8分

名古屋方面から乗車で

- 瀬戸街道(県道61号線)印場西交差点を北上、4つ目の信号「労災病院西」を左折してすぐ左手

春日井方面から乗車で

- 竜泉寺街道(県道15号線)吉根東交差点(イオン守山店)を南下し、二つ目の信号を過ぎて約500m行った右側

病院バスの運行経路・時刻表

午前	午後
神領駅発 8:50	病院発 15:40
守山イオン発 8:55	旭前駅着 15:45
病院着 9:00	守山イオン着 15:53
旭前駅発 9:05	神領駅着 16:00
病院着 9:10	病院発 16:10
藤が丘発 9:25	藤が丘着 16:25
病院着 9:40	

※土曜、日曜、祝日は運休します。

病院ワゴン乗り場案内

- 病 院……当院玄関東側の車庫前
- 旭前駅……名鉄瀬戸線旭前駅ロータリーあおぞら歯科前
- 藤が丘……地下鉄藤が丘駅西側のドラッグストア角
- 神領駅……中央線神領駅ロータリーのコンビニ前
- 守山イオン……イオン守山店南東側の高架下

※交通事情により多少遅れることがありますので御了承下さい。
 ※ルート変更することがありますので御了承下さい。

